

チンパンジー ジャンベ(オス)

2020年2月15日生まれ

こんな動物

- 分類: 霊長目 ヒト科
- 分布: アフリカ大陸
- 生息環境: 森林地帯 樹上性
- 食性: 木の葉・果実・小動物などを食べる雑食性

以前、出産したイチエと今回出産したモモは、幼なじみでともに初めての出産です。母親に育てられ、イチエの子育て(2017年)を見て学んだモモですが、初めての出産という事もあり、担当者もドキドキしながら出産を待ちましたが、そんな不安は一瞬にして喜びに変わりました。発見した時には、赤ん坊をしっかりと抱くモモの姿。その日のうちに授乳も確認され、順調な子育てがスタートしました。



生後3日から群れの仲間達とも同居を開始、赤ん坊を初めて見るイチロー(3歳)はとても興奮し興味津々。モモの後ろをついてまわり、赤ん坊に触れてみたりして、モモは少し大変そうでしたが、イチローにとっても、良い経験になっていると思います。



遊びが大好きなチンパンジーは赤ん坊とも遊びます。生後1ヶ月くらいで、高い高いをしていました。

2ヶ月過ぎた頃にはつかまり立ちの練習が始まりました。

現在は前歯が生え、格子に登れるようにまで成長しました。食べ物にも興味を示し、少しずつ成長している赤ん坊のこれからが楽しみです。

赤ん坊がモモから少しだけ離れている時は、育児放棄をしないか不安でした。しかし赤ん坊が「フッフッフ」という母親を呼ぶ声を出すと、すぐに抱きあげるモモの姿を見ることができたので、他のチンパンジーとは少し違うモモ独自の育て方方法と思うようにしました。

ZOOっと平川



特集1

森林火災被害を支援する募金活動

特集2

飼育員の一日(カバ)

特集3

動物公園のコロナ対策



鹿児島市 平川動物公園

〒891-0133 鹿児島県鹿児島市平川町5669-1
 TEL.099-261-2326 FAX.099-261-2328

■開園時間: 午前9時~午後5時(入園は午後4時30分まで)
 ■休園日: 12月29日~1月1日

URL <http://hirakawazoo.jp/>
 Facebook <https://ja-jp.facebook.com/hirakawazoo>
 Twitter <https://twitter.com/hirakawazoo>

動物取扱業の種別: 展示 登録番号: 生衛動取 第357号 登録の年月日: H28.5.11
 有効期間末日: R3.5.11 動物取扱責任者: 桜井普子

携帯サイトへ
アクセス!



ZOOっと平川 vol.27 2020年10月発行

編集・発行



〒892-0816 鹿児島市山下町15番1号
 TEL.099-221-5055 FAX.099-223-5690
 URL <http://k-kouenkousya.jp>
 Facebook <https://ja-jp.facebook.com/k.kouenkousya>

森林火災被害を支援する募金活動

○森林火災が起きた

2019年9月、オーストラリアで深刻な災害が発生しました。それは森林火災です。オーストラリアでは森林火災は、しばしば発生しているようで、中には火災の後でないと発芽しない植物もあります。

今回の火災は、非常に規模が大きかったです。オーストラリアの森林には、当園でも飼育されているコアラをはじめ、多くの野生動物がくらしています。火傷をしたコアラや、それを救い出そうとする現地の人々の映像をご覧になった方も多いことでしょう。ニューサウスウェールズ州で発生した火災は隣のクィーンズランド州にも被害が及びました。



火災後のユーカリの森
(北海道大学早川卓志博士提供)

○クィーンズランド州と鹿児島

1984年、クィーンズランド州政府から贈られたコアラが鹿児島にやってきました。クィーンズランド州との縁は続き、ゴールドコースト市にあるテーマパーク「ドリームワールド」から来園したコアラも平川でくらしています。職員同士お互いに行き来もあります。2019年8月にもドリームワールドのスタッフが鹿児島を訪れました。



2年前にも2頭のコアラが来園

○私たちにできること

オーストラリアやオーストラリアの動物たちを身近に感じている私たちにとって、今回の森林火災は本当に心配な出来事でした。そんな時、ある職員が「森林火災被害を支援する募金活動をしよう」と提案しました。「何かできないか」と考えていた私たちは、さっそく準備に取りかかりました。

園内で募金活動をするにあたり許可申請、募金箱の購入と設置、協力を呼びかけるポスターやチラシの作成を手分けして行いました。それと同時に、集まった募金をどこに寄付するかも決めなくてはなりません。そこで、ドリームワールドのスタッフにメールで相談しました。すると、「ドリームワールド野生動物財団で寄付を受入れ、被害にあった動物の救助や森林再生のために使うことができる」という返信が届いたのです。これで寄付先が決まりました。

○募金活動が始まった

お正月は1月2日から開園しました。同時に募金活動もスタートです。どうぶつ学習館と入園ゲートに募金箱を設置しました。新聞にも掲載されたからか、多くのお客様が募金をしてくださいました。ありがたいことです。ホームページやツイッターにも載せたところ、全国から問い合わせが来るようになりました。「テレビで森林火災の被害を見て何とかしてあげたいが、どこで何をしたいかわからなかった。寄付させてほしい。」そんなありがたい申し出があり、現金書留封筒での受付も開始しました。最も遠くは北海道からも募金が届きました。温かいお心づかいに本当に感謝しかありません。



コアラ館での募金活動

毎日11時からコアラ館で行われる「コアラのお食事タイム」に合わせて、コアラ館でも協力を呼びかけました。コアラ担当者は日頃から解説している内容に加え、オーストラリアで起きている森林火災の現状について話をしました。

○たくさんの善意が集まった

3月末日まで行った募金活動により、なんと194万円あまりが集まりました。当初は予想していなかった金額です。ドリームワールドのスタッフに連絡し、振込先の銀行口座を教えてくださいました。慣れない国際送金も何とか無事に済ませることができました。

数日後、ドリームワールド野生動物財団の会長から感謝の文書が届きました。「日本の皆様から感謝します」という内容でした。ホームページで皆様にそのことを報告し、ツイッターでもお知らせしました。

募金にご協力くださった皆様、本当にありがとうございました。この場をお借りして心より感謝申し上げます。
福守朗



キリンのアヤメが天国に旅立ちました

2020年5月31日、国内飼育のマサイキリンで最高齢(24歳11か月)だったアヤメ(メス)が死亡しました。前日まで元気で特に異常はなく、突然の別れにかなりの衝撃を受けました。死因は老衰によるものと考えられています。

アヤメは、1995年6月29日、父親ユウと母親タカコの子として当園で生まれ、人工保育で育てられました。今まで5回出産し、現在飼育中のハヤテとアヤトの母親になりました。子供たちに母乳を飲ませたり、子と他の動物達との間に体を入れ守ったり、上手に子育てをする様子を見せてくれました。アヤトを産み落とした後すぐに羊膜をなめはじめ、初乳を飲ませる様子は、今でも印象に残っています。

現在、国内で飼育されているマサイキリンは7頭となりました。アヤメから命のバトンを渡されたハヤテとアヤトそしてパートナーだったハートを、今後も大事に飼育していきたいと思えます。



出産直後のアヤメとハヤテ



ハヤテに母乳を飲ませるアヤメ



アヤトに毛づくろいをするアヤメ



アフリカ園で過ごすアヤメ(左)とハート(右)

飼育員の一日



カバ

一日

飼育担当者: 若松、市川

私たち二人でカバ、マサイキリン、ダチョウ、ヨーロッパフラミンゴ、エジプトガンを担当しています。

<学名> Hippopotamus amphibius

<英名> Hippopotamus

<分類> 偶蹄目カバ科

<生息地> サハラ砂漠以南のアフリカ
東部、中央部、南部

<主食> イネ科の草

カバはアフリカに生息する草食動物です。一日のほとんどを水の中で過ごし、日が沈むころ草を食べるために陸上に出てきます。体重は最大で4トンにもなりますが、動きは俊敏で、短距離であれば人間と同じくらいの速度で走ることができるといわれています。今回はカバ担当の一日を紹介します。

リョウマ
龍馬
(オス)



ナナミ
(メス)



マサイキリン ハート(オス)



マサイキリン ハヤテ(オス)



マサイキリン アヤト(オス)



エジプトガン



ダチョウ



ヨーロッパフラミンゴ

こんにちは!カバ担当の市川です。今年度から平川動物公園で勤務することになりました。3月に動物の専門学校を卒業し、社会人1年目の二十歳です。幼い頃からの夢である動物園の飼育員になることができ嬉しく思うと同時に、責任も感じるようになりました。子供たちが憧れるようなカッコいい動物園のお兄さんになれるよう、今後もより一層努力します。よろしくお願いたします。



ある日のスケジュール

8:15~

朝の巡回と観察

各獣舎を回り動物の様子を観察します。動物の様子だけでなく、温度、湿度、匂い、音など五感を使って変化がないか確認をします。

この日の朝は22°Cでした。



口内に異変がないか確認します。



8:30~

カバ、キリンの放飼

放飼(展示場に動物を出すこと)の前には、展示場に異常がないか確認します。放飼中は歩き方に異常がないか観察しています。

ナナミは慎重に出ます。



龍馬は小走りで飛び出します。



8:50~

フラミンゴ繁殖場の清掃

アフリカ園の横にあるフラミンゴ繁殖場では、60羽以上のヨーロッパフラミンゴが暮らしています。フラミンゴを驚かせないように、慎重に掃除をします。

換羽期には羽が山盛りになります。

※換羽期→羽が抜け換わる時期のこと



9:20~

カバ舎の清掃

カバはほとんど水の中で排泄します。水を吸った糞は重いので、両足で踏んで水を切ります。

水を吸ったままでは重くて持てません。

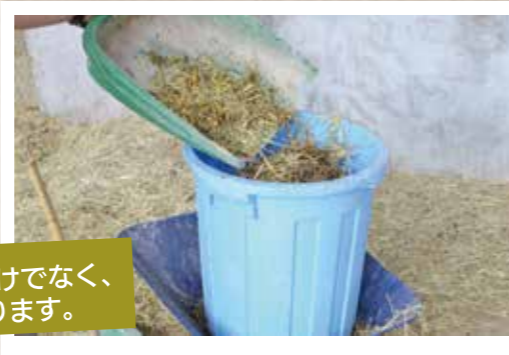


10:00~

キリン舎の清掃

キリンの寝室には糞や乾草が敷いてあります。掃除では、糞や尿を周りの糞ごと取ります。多いときは、この大きなバケツが3,4杯いっぱいになります。

糞は排泄物の水分を吸収するだけでなく、キリンたちのベッドにもなります。



10:30~

餌の準備

動物が展示場から寝室に帰ってくる前に、動物たちの夜ご飯を準備します。カバもキリンもダチョウもたくさんキャベツを食べるので、一日に10~15玉切ります。

動物の食べやすい大きさに合わせて切り方を変えます。



11:30~

各動物舎の糞捨て

草食獣の糞は処理業者に引き渡します。



12:00~

昼休憩

昼食をしっかり食べて、午後からの作業に備えます。



13:00~

ミーティング

動物の状態や、午後からの作業内容、イベントなどについて報告し合います。

13:30~

キリン用の木の調達

キリンにはたくさんの木の葉を与えています。季節や種類によって食べる量が変わるので、いろいろな種類の木の葉を与えるようにしています。

植物の知識も必要になります。



14:30~

飼料の運搬

乾草やペレットを各獣舎に運びます。一日で500キロほど運ぶ日もあります。

この日はカバの乾草とペレットを運びました。



15:45~

カバ、キリンの収容

寝室に異常がないかを確認した後、収容します。昼間過ごしていた展示場を綺麗に掃除します。

圧縮された乾草を食べやすいようにほぐします。



16:10~

カバ展示場清掃

高圧洗浄機を使って清掃します。週に二回プールの清掃、消毒も行っています。



16:50~

各獣舎の戸締り、日誌記入

各獣舎の施錠の確認を行い、日誌を記入して業務終了です。



飼育員からひとこと

環境問題によって、動物の数は減少傾向にあります。恐竜が絶滅したように今いる動物にも絶滅する可能性はあります。このままでは、動物は写真でしか見ることができない、そんな世の中になる可能性も十分にあると思います。環境問題の改善には皆さんの力が必要です。レジ袋をもらわずマイバックにする、道端のごみを拾ってみる、そんな小さく思えることが動物の命を救うかもしれません。「小さくてもできることをやろう」動物公園がそんなことを考えるきっかけになれば嬉しく思います。



担当者：市川、若松

イベント実施報告

～平川動物公園で思い出づくり～

2020年2月11日、本年度で9回目の「平川動物公園で思い出づくり」を実施しました。

どうぶつ学習館に集合して初めに向かったのはコアラ館。ガイドをした後、コアラと一緒に記念撮影！



▲間近でコアラを観察中



▲コアラとパシャリ

コアラ館を後にし、園長によるツアーガイドで次の目的地であるサイ舎に到着。サイ舎を見学し、クロサイ(サニー)が口を器用に動かして、大好きなヤマモモの木を食べる様子を観察してもらいました。



▲サイの頭骨も登場！



▲世界に一つだけの写真立てが完成☆

イベントの最後にはグループごとにオリジナル写真立ての制作タイム！

ショウジョウトキの羽、どんぐり、ユーカリの葉、羊毛などを使用し、思い思いの個性あふれる写真立てが出来上がりました。

素敵な思い出になっていただければ嬉しいです！

動物公園のコロナ対策

2020年の正月明けから新型コロナウイルス(COVID-19)感染症は世界中に広がり始め、アメリカの動物園では飼育員からトラへの伝染も報告されました。けれど、飼育業務は「リモートワーク」ではできません。動物公園の対策や休園中(4/11～5/18)の様子についてご紹介します。

感染者・濃厚接触者が発生した場合の対応策作り

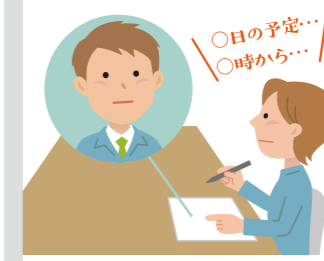


他の職員が業務を引き継げる体制を作らなければなりません。皆で検討しました。

飼育作業の確認・代番の研修



担当者がどの動物にどういいうエサをどれ位与えているのかなどの情報を伝えます。言葉だけではわかりにくいので、実際に一緒に作業してみる必要があります。



緊急事態宣言の期間中は、過密を避けるため出勤者全員のミーティングを中止して、連絡事項はメモを掲示して伝えました。



家族のお葬式などのためやむをえず県外移動した職員は鹿児島に帰ってきてから2週間自宅待機しました。その間は他の職員が代番をこなしました。

休園中は…

来園者や展示動物がいると安全面などでなかなか出来ない作業もやりました



高圧洗浄機で展示場のコケを落とす飼育担当者



設備や清掃の職員も普段できない作業に取り組みました。高木を剪定する職員



白雪姫もステイホーム中です！

HIRAKAWA SNACK STAND

動物公園で味わえるおすすめスナックです。ぜひお立ち寄りください！



あげコッペ(黒糖きなこ)

250円

あげコッペ(黒糖きなこ) 250円

揚げたコッペパンに黒糖ときなこをまぶした、どことなくつかしい味。



おえかきオムライス 660円

※おもちゃは定期的に変わります

おえかきオムライス 660円

大好きな動物をケチャップで描くから楽しい。お口いっぱい頬張って美味しく食べよう！



北海道あずきアイス 300円

北海道十勝産あずき、コクのある赤糖を使用。豊かな風味・深みとキシの良さを両立。まるやかな塩味の花塩塩でその風味を引き締め、上品な味わいに仕上げました。

SNSなどを利用した情報発信

来園できないお客様のために、動物達の様子をなるべくたくさん伝えるようにしました。温かい励ましの言葉が寄せられ、職員一同元気が出ました！



「平川動物公園公式ツイッター記事」

気持ちよさそうに寝ているのはリントウ。良く見てみると、目も口も半開き…こんなに気の抜けたシマウマ他に知りません…

#シマウマ #マグマシenty #休園中の動物園水族館

今後は…

5月18日に開園しましたが、まだまだ油断はできません。組み合わせる感染リスクが高まるイベントや、動物との触れ合いが大人気のタッチングコーナーも再開が難しい状況です。けれど、職員だけでなくお客様のご協力も頂いて感染症対策をしながら、動物達の素晴らしい姿を伝えていけるようにいろいろと工夫していこうと考えています。ご協力をお願いいたします。



ZOO 館

どうぶつ

インドクジャク



(オス)

きれいな羽をもつことで知られているクジャクは鳥の仲間でもキジ目キジ科に属しているんだ。



(メス)

鮮やかな色の羽をしているのはオスでメスは比較的地味な色をしているよ。食性は雑食だから昆虫、植物、果物などいろんなものを食べるよ。

繁殖期の春から夏にかけてオスはメスの気を引くために飾り羽根を震わせながら広げるんだ。この求愛行動を「ディスプレイ」というんだ。



シロクジャク(白変種)



孵化途中のシロクジャクのヒナ



オスがメスの気を引くことに成功してメスが卵を産むと約27日後にヒナが孵化するよ。



インドクジャクのヒナ

あかちゃん紹介

むぜもんじや

むぜもんじや: 鹿児島弁でかわいいねの意味

コアラ ヒマワリ(メス)

生年月日: 2019年6月22日生まれ
お父さん: バンプラ
お母さん: ユメ
性格: 好奇心旺盛



かわいいすぐに
可愛い姿をぜひ
見に来てください!

こんな動物

分類: カンガルー目コアラ科
分布: オーストラリア東部
主食: ユーカリ



▲生後約6ヶ月でお母さんの袋から顔を出します。



▲生後約1年間はずっとお母さんにくっつき、一緒にいます。



▲生後1年経つと1頭で生活します。



▲今ではすっかり大きくなり、お腹を見せて寝ることもあります。

ショウガラゴ

2020年4月4日出生確認
性別: 不明

こんな動物

分類: サル目 ガラゴ科
分布: アフリカ大陸中部
生息環境: 森林地帯 樹上性
食性: 昆虫・果実・樹脂などを食べる雑食性



▲出生を確認。巣箱も設置していましたが、お気に入りの竹筒の中での育児でした。



▲母親のベルが外出した時に子どもの撮影ができますが、ベルが中に入ると「うちの子に何するのよ!」撮影を阻止されます…

手のひらサイズで夜行性の
ショウガラゴは
こんな動物
おサルさん!「プッシュベビー」とも呼ばれています。



▲出生を確認してから約20日後には…こんなに大きくなりました!



▲約1ヶ月後…まだおぼつかない足取りではありますが、展示室内を探検する姿も見られました。

現在では親たちと変わらない大きさになっていますが、表情にあどけなさが残っています。ぜひ、夜行性動物館へ会いに来てね~